



2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」


事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 猪苗代町立猪苗代中学校 】

| | |
|--------------------|--|
| 1 実践テーマ | I ・ II ・ III ・ IV ・ V |
| 2 実施対象者 (学年・人数) | 猪苗代中 1 学年生徒 3 クラス 75 名 |
| 3 展開の形式 | <p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (1 年社会科)</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p> |
| 4 目標 (ねらい) | ガーナ共和国の学習を通して、ホストタウンとしてガーナ選手を受け入れる雰囲気高める。 |
| 5 取組内容 | <p>○ 1 年社会科の学習でガーナ共和国について調べる。</p>  <p>○ ガーナ人を招聘し、教科書やメディアではうかがい知ることのできない、実際のガーナ事情について知る。</p>  |

| | |
|----------------------------|--|
| | <p>○ 質疑応答</p>  |
| <p>6 主な成果</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ イメージと異なるガーナの実態を知ることができた。 ○ ガーナ人のフレンドリーな国民性を知ることができた。 ○ ガーナの国及びガーナ人との距離が縮まった。 ○ どのような“おもてなし”をすれば良いか知ることができた。 |
| <p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ アフリカ系というだけでなく、実際にガーナ人をゲストとして招いたこと。 |
| <p>8主な課題等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 金銭面を考慮し、地域在住の人材を活用すると良い。 |
| <p>9来年度以降の実施予定</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会科だけでなく、国際理解教育や道徳において、資料映像や内容を生かし他者理解につなげていきたい。 |